



本格的に夏を迎え毎日暑い日が続いていますが、子どもたちはプールに入ることができて嬉しそうです。当番活動などを通して、年長としての意識も高まっているようで、自分のことだけではなく、周りの人のために何ができるか、今の状況を判断しふさわしい態度とは何か、相手の気持ちや立場はどうかなどを考える力も育ってきているように感じます。これからもひまわりの花のように、ぐんぐんと成長していったほしいと願っています。

今月の行事

- 1日(金) プール終い
- 7日(木) 英語で遊ぼう
- 20日(水) 幼児計測
- 25日(金) 避難訓練

今月のねらい

- ・年長としての意識を高め、自分の事や当番活動に意欲を持って取り組む。
- ・夏ならではの遊びや活動を友だちと一緒に楽しみ、関わりを深めていく。



～スライム作り～

スライム作りに挑戦しました。用意された材料を透明カップに入れて自分の好きな色の水彩絵の具をかき回して作りました。粘りがつくまでスプーンで一生懸命かき回していた子どもたち。「納豆みたーい」と言ってみんなで笑って楽しそうでした。また、「見て見てこんなに伸びたよ」「すごいきれいな色になった」とニコニコで話していました。午後の時間もスラムで遊んでいて「まだもちもちしてるよ」「固まってきちゃった」などの発見がありました。スライムの作り方が他にもあるようなので、夏の間にもう一度作れたらと思っています。

～席替え～

席替えをしました。グループでテーマを決めずにグループ名を考えました。「〇〇がいいな」と意見を出していく子どもたち。「僕、〇〇知らない」というと「〇〇なら言ってるんじゃない？」などと友だちの意見も尊重しながら決めている姿が見られました。優しい子どもたちだと改めて感じる事ができた時間でした。



～トウモロコシの皮剥き～

もも組とトウモロコシの皮剥きをしました。もも組のお部屋に行った時の約束をみんなで確認しました。「優しくする」「優しく声をかけてあげる」「大きな声出さない」などと言う意見を出してました。トウモロコシの皮剥きはもも組で行い、多目的室ではもも組の子と一緒に遊びました。人見知りするもも組の子たちに「一緒に剥こう」「ここ引っ張るんだよ」と優しく接してくれたひまわり組さん。皮の剥けたトウモロコシを「触ってみる?」と言って触らせてあげていました。初めは、もも組の子たちも緊張していましたが、最後はひまわり組の子どもたちと一緒に手を繋いで多目的室まで行く姿が見られました。もも組の先生にも「一緒に遊んでくれたり優しく声をかけてくれたりしてくれてありがとう」と嬉しい言葉をもらうことができました。さすが、頼れるひまわり組さんですね！